

鶴田町小規模事業者景況調査結果（2020.4月～6月）

●Q1. 売上額について

Q 1	サービス業	建設業	小売業	製造業	
増加	0	1	1	0	2
横ばい	3	5	5	0	13
減少	13	5	4	3	25
	16	11	10	3	40

全体的に減少の傾向が見受けられる。特にサービス業が大きく売上を落としている

●Q2. 今後3ヶ月の売上見通しについて

Q 2	サービス業	建設業	小売業	製造業	
増加	0	2	0	0	2
横ばい	10	7	7	1	25
減少	6	2	3	2	13
	16	11	10	3	40

全体的に横ばい傾向だが、サービス業・製造業を中心に減少の傾向も見受けられる

●Q3. 仕入単価について

Q 3	サービス業	建設業	小売業	製造業	
上昇	0	2	0	0	2
横ばい	16	9	10	3	38
下降	0	0	0	0	0
	16	11	10	3	40

仕入単価は全業種横ばいの傾向が見受けられる

●Q4. 今後3ヶ月の仕入単価見通しについて

Q 4	サービス業	建設業	小売業	製造業	
上昇	0	2	0	0	2
横ばい	16	9	10	3	38
下降	0	0	0	0	0
	16	11	10	3	40

仕入単価の見通しは全業種横ばいの傾向が見受けられる

●Q5. 採算（収益）について

Q 5	サービス業	建設業	小売業	製造業	
増加	0	1	1	0	2
横ばい	5	4	6	1	16
減少	11	6	3	2	22
	16	11	10	3	40

採算は、全体では減少の傾向が強い。特にサービス業は採算について減少が多くなっている。

●Q 6. 今後3ヶ月の採算（収益）見通しについて

Q 6	サービス業	建設業	小売業	製造業	
増加	0	2	0	0	2
横ばい	9	5	6	1	21
減少	7	4	4	2	17
	16	11	10	3	40

採算見通しもは、全体では横ばいが多いものの僅差で減少の傾向が出ている。

●Q 7. 資金繰りについて

Q 7	サービス業	建設業	小売業	製造業	
好転	0	0	0	0	0
横ばい	9	8	5	1	23
悪化	7	3	5	2	17
	16	11	10	3	40

全体的に、資金繰りは横ばい、悪化の傾向となっている。建設業を除くすべての業種で悪化している

●Q 8. 今後3ヶ月の資金繰り見通しについて

Q 8	サービス業	建設業	小売業	製造業	
好転	0	0	0	0	0
横ばい	10	8	5	1	24
悪化	6	3	5	2	16
	16	11	10	3	40

全体的に、資金繰りの見通しは横ばい傾向であるが、小売業製造業は悪化の見通しとなっている。

●Q 9. 設備投資について

Q 9	サービス業	建設業	小売業	製造業	
投資した	2	1	2	0	5
投資しなかった	14	10	8	3	35
	16	11	10	3	40

全業種、設備投資に関して消極的になっている

●Q 10. 今後3ヶ月の設備投資見通しについて

Q 10	サービス業	建設業	小売業	製造業	
投資したい	2	4	0	1	7
投資しない	14	7	10	2	33
	16	11	10	3	40

全体的に設備投資には消極的な傾向にある

●Q 11. 労働力について

Q 11	サービス業	建設業	小売業	製造業	
増加	0	1	0	0	1
変わらない	16	8	10	3	37
減少	0	2	0	0	2
	16	11	10	3	40

全業種変わらない傾向が強い

●Q12. 今後3ヶ月の労働力見通しについて

Q12	サービス業	建設業	小売業	製造業	
増加	0	0	0	0	0
変わらない	16	11	10	3	40
減少	0	0	0	0	0
	16	11	10	3	40

全業種横ばいの傾向が強い

●Q13. 前期と比べた景況の現状判断

Q13	サービス業	建設業	小売業	製造業	
良くなっている	0	0	1	0	1
変わらない	2	4	1	1	8
悪くなっている	14	7	8	2	31
	16	11	10	3	40

全業種悪化の傾向が非常に強い。
中でもサービス業は深刻な状況にある

●Q14. 景況の見通しについて

Q14	サービス業	建設業	小売業	製造業	
良くなる	0	1	0	0	1
変わらない	5	3	3	0	11
悪くなる	11	7	7	3	28
	16	11	10	3	40

全業種悪化の見通しとなっている。

●Q15. 最も優先される経営課題について

Q15	サービス業	建設業	小売業	製造業	
経営者の高齢化	2	1	1	0	4
販売価格の低下	0	0	0	0	0
原材料の高騰	0	2	1	0	3
後継者難	0	0	2	0	2
需要の低迷	13	7	4	3	27
人材確保難	0	1	0	0	1
同業者との競争激化	1	0	2	0	3
取引条件の悪化	0	0	0	0	0
	16	11	10	3	40

優先される経営課題については、半数以上が需要の低迷であり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく出ている